

ASK ニュース

Vol.0170

2015年9月7日(月)

担当：MS事業部 玉井

〒460-0002 名古屋市中区丸の内 3-22-21

損保ジャパン日本興亜名古屋ビル1F

ASK 税理士法人

TEL 052-971-1122 FAX 052-971-4488

週休3日制のメリットは？

はじめに

ユニクロが、週休3日を選べる制度を導入すると発表しました。狙いは、柔軟に働ける制度を整えて人材の定着率のアップです。

勤務時間は変わらず

ユニクロの「週休3日・週4勤務制度」は、通常は一日8時間×5日のところ、一日10時間×4日働くという制度です。一週間の働く労働時間は、週40時間と変わらないのです。オンとオフが明確になり効率アップになるという狙いです。

週休3日のメリット

週休3日のメリットは、労働者の休息が十分に取れる。平日に休みがとれる。企業側は、ブラック企業のイメージを払しょくできる。多様な働き方を認めて、人材を確保して、定着率を高めるなどである。



中小企業でも導入が進んでいる

ユニクロだけでなく、中小企業でも週休3日制の導入が進んでいます。実際に導入されている経営者にお話を聞きました。

- ① もともと残業体質で一日10時間労働だったが、週休3日制と変形労働制を同時に導入して残業代が減った。
- ② 工場の月間稼働時間は変わらないのに、週休3日制にして、工場を3日間連続でとめることにより、電気代が2/3減った

など、コスト減にもつながったそうです。

おわりに

時間当たりGDPが高いオランダは、週休3日制が浸透しているようです。働き方は、これから増々多様化していくことが予想されます。

全国的に人材不足ですが、働き方の柔軟性で人材不足を解消できるかもしれません。